

# 2016年12月18日 第212号 発行 嶋田住建

# もっと住まいを快適に 住まいの通信

「この数年は夏は異常に暑く、冬は厳しい寒さです。昔の家はどちらかと言ふと東向きの家で建てられていました。だから風通しのいい家が多く、冬は寒くて当たり前、その時は暖をとるという考え方でした。

平成の時代になると、新築の家は高性能の家が徐々に建てられてきました。その結果わずかな熱源(冷暖房)で快適な生活ができるようになっています。

それ以外の家は残念ながら「暖房をつけても部屋がしつかり暖まらない」「暖房のスイッチを切ると熱が逃げてすぐ寒くなる」…「のような経験はありませんか?

現在の家を最新の家のように高性能な家にするには技術的に難しいです、お金もいくらかかるかわかりません。

そこでオヤジから提案させていただけのは「ポンント断熱リフォーム」です。家全体ではなく、一番居る部屋や部分的に部屋の断熱性を高めていくのです。

一説には窓が一枚ガラスですが、六割前後の熱が逃げていくそうです。さらに隙間があると、せっかく暖め

た熱がほとんど逃げてしまいます。

これは現在のサッシの室内側に樹脂製のサッシを取り付けする方法で、二重サッシになります。古いサッシと新しいサッシの間の空気層が断熱の役目をし、新しいサッシの気密性がいいので断熱性能は格段にあがります。

このサッシを取付したお客様には「付してよかったです」と喜んでいただけています。

壁と床と天井の断熱性を上げる

「内窓」だけでもかなり断熱性がよくなりますが、もう少しなんとかならないかという場合もあります。

その場合は壁と床と天井の隙間を少なくして断熱性を上げます。寒さ対策には壁と床の工事が効果的です。畳の部屋は意外と寒いと思いませんか? 畳は立派な断熱材なのになぜ

「寒い日が続きますね。断熱リフォームを検討下さい

## リフォーム塾

た熱がほとんど逃げてしまします。そこで、「好評を頂いている「内窓」では「インプラス」といいます。

これは現在のサッシの室内側に樹脂製のサッシを取り付けする方法で、二重サッシになります。古いサッシと新しいサッシの間の空気層が断熱の役目をし、新しいサッシの気密性がいいので断熱性能は格段にあがります。

このサッシを取付したお客様には「取付してよかったです」と喜んでいただけています。

今年ありがとうございました

## オヤジ日記

平成二十八年はまもなく終わりましたが、皆様にとつてはどういう一年でしたか? オヤジにとつては天候に泣かされた一年でした。

とにかく後半の半年はひどかったです。梅雨の時期にほとんど雨が降らなかつたので、秋はきっと長雨に泣かされる

おかけで予定はガタガタ。特に塗替えのお客様には大変ご迷惑をかけてしましました。工事を年明けにして御礼申し上げます。それでは皆様、良いお年をお迎え下さい。

## 当店のお客様をご紹介します

ありがとうございました

東金市J様	山武市H様	大網白里市I様
外部・和室リフォーム	水廻りリフォーム	全面リリフォーム
工事費▼三百五十万円	工事費▼三百五百万円	工事費▼九百万円

メンテナンス・リフォーム・増改築・新築

お住まいに関する事でしたらどのような事でも

お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

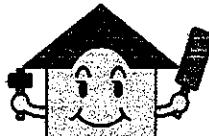


メールお待ちしております

yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

<http://shimadajuken.web.fc2.com/>



おかげさまで地元で32年

わくわくリフォームショップ

(株)住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号  
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL: 0475-52-4037

営業時間: 8:00~22:00